

ドングリ通信

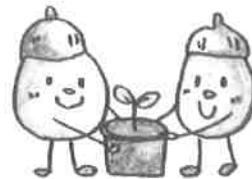
今できること
私たちにできること
そして 未来につながること
小さな一粒のドングリに千年の夢を



■発行 兵庫ドングリ千年の森をつくる会 〒673-0893 兵庫県明石市材木町4-18 テクノプロ株内
TEL.078-913-2385 FAX.078-913-2385 e-mail techno@techno1988.com
<http://www.donguri1000.org/>

「揖保川源流の森11号地」株主募集

植樹場所 フォレストステーション波賀
(兵庫県宍粟市波賀町上野, 1.0ha)
植樹予定 平成24年4月15日(日)
申込方法 最後のページを御覧ください

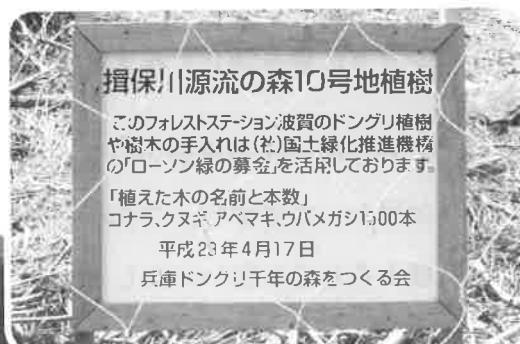


陽春の候、株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、平成22年度「揖保川源流の森10号地植樹」が無事終えましたことをここに御報告いたします。今年の植樹会は朝方肌寒い気温でしたが、大変良い天候に恵まれ、植樹中は少し汗ばむ陽気の中での植樹会となりました。

今年度も株主の皆様のご協力を経て、約1500本の植樹をする事ができました。来年度の植樹会に向けて、苗木も順調に育っています。今、私たちの行っている活動は小さなものかも知れませんが継続して行っていくことで将来的には大きな成果となって現れてくると思います。

今後も御協力の程、宜しく御願いします。



第10回揖保川源流の森植樹



佐土原会長よりメッセージ



心に描こう未来、風土、地球

私たちが住む今の環境は、今まで生きてきた人たちによってつくられてきました。何かをつくろうとしたときあるいは何かを壊そうとしたとき、その時々で誰かが判断を下していました。その結果として、今の環境があります。

私たちの身の回りにある一つひとつのものを注意深くみると、それをどのような考えでつくったのかが見えてきます。しかし 遠い未来を意識してつくられたものは少ないと言わざるを得ません。

アメリカの先住民であるインディアンのある部族は、7世代後の子孫たちのことを考えて意思決定をするといわれています。

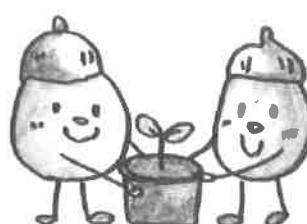
今を生きる私たちに求められているのは、何かの意思決定をするとき、心の判断基準としての「時間」と「空間」のものさしを如何に長く広く持てるかではないでしょうか。

ドングリ千年の森づくりは「風土は人をつくる」という理念に基づいて、未来を生きる私たちの子孫に、豊かな風土を残そうとする壮大なプロジェクトです。それはひとりが一本の「ドングリ株主」になるという小さな行動から生まれます。

「何かしたい 何かしなければ でも何を……」と思っているあなた、小さな一粒のドングリに夢を託してみませんか。

衣笠前会長の意思を引き継ぎ、「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」会長を拝命し1年は早かったです。これからも前会長の理念に基づき、行動して行きますので、株主の皆様よろしくお願ひいたします。

ドングリ千年の森をつくる会
会長 佐土原 千尋

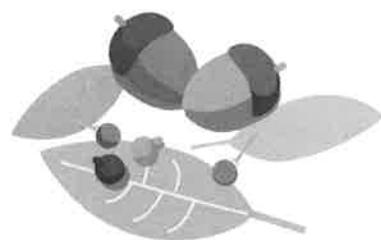


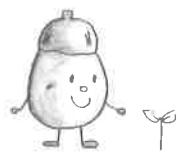
どんぐり拾い

どんぐり拾いは県立明石公園において、大勢の株主の皆様に御参加頂き実施致しました。

日時 平成22年10月17日（日） 午前10時～12時

秋晴れの中、小さな子供からお年寄りの方まで総勢120名もの方々に参加頂きありがとうございました。6班に分かれて、広い公園内のあちらこちらでどんぐりを拾っていただきました。ただ一足早く近隣の幼稚園児に拾われていたため、例年に比べて量は少ない結果となりましたが、大事に育てて参りますので今後の植樹会においてみなさんが大自然に植えていただけたらと思います。





10号地植樹

本年度の植樹は昨年同様に揖保川源流の森にて株主の皆様により実施致しました。

□日 時 平成23年4月17日（日） 午前10時～12時 参加者 160名

春の日差しが心地よい晴天の中、大きく育った苗木を1本1本丁寧に植えていきました。今回も急斜面で足元の悪い場所での植樹となりましたが、事故もなく予定より少し早く植樹を終えることが出来ました。

植樹の後は、恒例のカレーライスと焼きそばに、今回は鹿肉の焼肉までご用意いただき参加の方々はお腹を満たしました。

今回の植樹会において、ローソン様、フォレストステーション波賀の関係者様及び地元猟友会の方々の御協力の元、無事終えることが出来ました。ありがとうございました。



全員集合!!



植樹場所管理者を代表して

揖保川源流の森10号地「植樹会」に協賛して

上野林野 名 畑 義 宏



森林は、年を追う毎に変化して行きます。

昭和30年～50年代全国的に拡大造林が行われ杉、桧が一斉に植栽されました。自然豊かだった、この東山は、針葉樹のみの森林に一変してしまいました。そのため、川の流れは乏しく小鳥、虫類等も少なくなっている現状です。

平成11年観光開発以来、今一度現状を見直すべく検討を重ねた上、広葉樹の植栽を始めた所です。幸い、緑の募金の基金のご協力により、4 HAの混合林施業に取りくんで参りました。現在も、市のご協力によりまして、彩りの森（楓の森）を約2 HA造設中であります。

折しも、どんぐりを育んでいられる皆様のお話を聞き、正に私達の主旨に即した御考えであると、共感を抱いております。

又、この広大な森を守って行くには、どうしても手の届かない箇所もあります。この様に、皆様のお力を賜りますことは、この上も無い幸いと思っています。

今後共、宜しく御協力御指導を賜ります様重ねて、お願い致します。

終りに、「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」の益々のご発展と皆々様のご健康を、お祈り致します。

揖保川源流の森10号地「植樹会」に参加して

三木 康 弘

初めて、どんぐり植樹会に参加させていただきました。我が家では、自分の家庭のために稻・野菜や花を植えることはします。でも今回のどんぐり植樹会は、今、自分にできる未来のための身近な環境づくりで、意図がまったく異なります。

妻と二人の小学生の私たち4人にとって、山での植樹は初めてで、山は見た目よりも急斜面で、足元が悪く、植える作業よりも自分の体勢を保つ方に神経を使い、後になって疲れが出てきました。

明石公園で拾ったどんぐりを育ててもらって、今日ようやく山に植えることができ、日常と違った経験ができました。その中で、時間的なこと、スケールの大きなことなど、自分の頭の中で未来について、環境について考えさせてもらえた一日で、子供たちも初めての体験で楽しかったようで、「来年も行きたい」と言っていました。子供たちにも、自然と環境を意識付けできる良い機会をいただき、本当にありがとうございました。今後ともよろしく御願いします。

今回のフォレストステーション波賀で、昨夏にオートキャンプをしました。このキャンプ場は施設も整っており、清潔で不安もありませんでした。なんといっても姫路は猛暑でも、ここは涼しく（寒く）、夜は星空のとてもきれいなところで、宇宙に吸い込まれそうでした。どんぐり観察と避暑に皆様もぜひ来ていただきたいと思います。

宍粟市波賀市民局地域振興課 石垣 純久

源流の森10号地の植樹にあたっては、前回までの植樹地である原観光りんご園の幸福専務からの紹介で実現しました。私の職務上、昨年度から今回の植樹地である東山エリアで「東山彩りの森整備事業」を担当しており、この植樹については事業全体としてとても有意義なものとなりました。幹部役員様におかれましては、幾度となく市民局や現地に足を運んでいただき、地域交流についても熱心に取り組んでいただきありがとうございました。

当日は心配していた天気も良く絶好の植樹日和となり、また、160人余りもの参加という、皆さんのが熱心さに感心させられました。

昼食会場では、地元の上野林野委員会から鹿肉の刺身や焼肉の提供があり、普段、鹿肉を食すことのない都会の皆様には大変好評をいただいたように思います。

今回、どんぐりの植樹という事で初めて宍粟市に来られた方、また、原観光りんご園には行ったが、フォレストステーション波賀には初めてという方もあると思います。過疎が進むこの山間地域を発展させていくためには、今回のような活動を展開し、一度訪れた方々が「もう一度行ってみよう」と思われるような魅力のある町にしていく必要があります。今回のような行事を機に、まち発展のために頑張りますのでこれからもよろしく御願いします。

姫路白鷺ライオンズクラブ

先日は、「植樹会」に参加させていただきました。クラブの中には「どうして他のリジョンにまで行って事業をするの?」と言う様な反対意見もあったのですが、複合地区環境保全委員会も勧めているのでと賛同をいただきました。

沢山のみなさんがこの運動に共感されて参加されているのを、参加したクラブメンバーも驚いていました。次年度もクラブとして継続して出来るかどうか分かりませんが、今回参加していただいたメンバーは下草刈などの今後の活動にも参加したいと言っています。クラブとして参加出来なくても個人的に参加をしたいと…。

地元の方の理解や協力で昼食まで用意していただいたのにも、感激致しました。

ライオンズクラブも自分達のカラに閉じこもらず、一般の人達、企業、行政を巻き込んで活動の幅を広げていくべきでしょうね。

神戸あじさいライオンズクラブ20周年事業委員長 平井 真千子

初めて貴会の植樹会に参加させていただきました。

70才以上が中心の女性ばかり13名での参加でしたが、指定された植樹場所は斜面の一番上。大丈夫かなと不安を感じながら植樹スタート。しかし、いざ植えはじめると、高齢のメンバーも大はりきりで、20株、30株と植えた方も。私自身は体力に自身はありましたが、10株植えると慣れない作業にすっかりくたびれてしまいました。

「いつもの場所より楽ですよ」とのこと、用地の準備などもさぞたいへんだろうと、スタッフ皆様のご苦労を少しは知ることができました。自分の手で苗木を植えることで、森に対する想いもぐっと深まりました。1本1本の樹木に愛情が湧きますね。無事に森に育ってくれることを祈ります。そのためには、下草刈など今後のメンテナンスも出来る限り共に活動したいと思います。

こうした森への愛情の輪を、植樹活動を通して一步一歩広げていく大切さを学ばせていただいた貴重な1日、ありがとうございました。

松本敏幸

絶好の植樹会日和になりました。大勢のボランティアの方々が参加して下さって楽しく植樹が出来ました。

植樹会の後の食事も大変美味しくいただきました。

事務局の方々、及び関係者の方々、前準備が大変だったと思います。お世話になりました。

「フォレストーション波賀」又、一ヶ所、のんびりと出来る場所が見つかりました。

納田純男

昨年、「どんぐり千年の森を作る会」の趣旨に共鳴して株主募集に応募し、今回初めて植樹会に参加しました。植樹は初体験で少々不安を持って参加しましたが、スタッフの方の万全の事前準備のおかげで、予想以上に簡単で楽でした。植樹は不思議な魅力を持ち、人を夢中にさせるものですね。私もこんなに熱中したには何年ぶりのことか、一人で25本も植樹てしまいました。植樹が終わり、植樹した斜面を振り返ったのですが、苗につけた赤いビニール紐が点々と斜面一杯に広がり(その数1500)、「やったー！」と心の中で叫び、充実感に満たされました。

午前で植樹は終わりましたが、植樹した苗のことが気になりました。あれらの苗は立派に育つのであろうかと気がかりで、機会を見つけてその後の様子を見に来ようと思います。植樹会でもう一つ嬉しかったことは、参加者は子供も多く、壮年者も多かったということです。私の参加する会合は全員と言っていいほど高齢者ばかりで、今日は新鮮な印象を与えられました。

昼食にも驚きました。地元の人々の心温まるもてなしに感動を覚えました。鹿肉は食べたことはありますが、刺身やバーベキューは初めてで美味しかった。余りの美味しさにお代わりが欲しくなり、隣の人に「お代わりは可能？」とそっと聞くと「大丈夫でしょう」と答えてくれたのでお代わりをしました。なんと2回も！！

焼きそばも味見がしたくなり、長い長い行列の後に並びやっと口に入れることができました。「美味しい！」。料理人は地元の有志の方らしく、味もそこそこだろうと思っていました。ところが予想外の美味しさで、近辺の人に感想を述べると、彼女も「美味しい」と述べ、僕の感想が独りよがりでないと安心しました。鹿肉と焼きそばで満腹しましたが、まだカレーライスが残っている。これも味見したくなり、「一口だけ！」と御願いして頂きました。これも「美味しい！」の一言でした。この日の重労働(?)で余程お腹がすいていたのか、はたまた、家で不味いものしか食べさせてもらっていないためか昼食も大満足で、来年もどんなことがあっても、這ってでも参加したいと思いました。







下草刈り

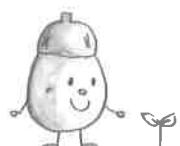
植樹を行った場所において、苗の育成を促すために下草刈りおよび肥料散布を行っています。御手伝い頂ける方の御参加をお待ちしております。

□日 時 平成22年6月20日（日） 権現ダムにて



* * * * *

□日 時 平成22年7月18, 19日（土, 日） 原不動滝にて



移動中

1日目

作業前



作業中



作業後



1日目作業終了

2日目

作業前



作業中



作業後



2日目作業終了

お知らせ

ドングリ千年の森をつくる会の23年度の予定

- | | |
|----------------|--------------------------|
| ・権現ダム下草刈 | 平成23年度 6月19日 |
| ・原観光りんご園下草刈 | 平成23年度 7月9・10日 ※1泊2日にて予定 |
| ・フォレストステーション波賀 | |
| ・株主募集 | 平成23年度 9月1日～31日の予定 |
| ・明石公園ドングリ拾い | 平成23年度10月16日 |
| ・植樹会 | 平成23年度 4月15日 |

ドングリ株主制度の概要

★あなたの苗木を植える時には、日時と場所を連絡いたしますので、ぜひご参加ください。ご都合で欠席される場合は、他の参加者が代わって植えますのでご了承ください。
☆あなたが植えた苗木はあなたのものですが、特別の場合を除いて、勝手に切ることはできません。

それはこの制度の趣旨が切らない森をつくることだからです。

★株券は、あなたの子供や孫など大事な人に引き継ぐことができます。その際は、株主の名義を変更しますので、事務局までご連絡ください。
☆植える山は国や市町村から借用しますが、個人の山に植える時は「ドングリ協定」を結んで植栽し、後世に引き継いでいきます。

★会ではあなたが生涯に植えるドングリの株数と植えた場所がすぐわかるように管理していきます。株主になると順番に株主名簿に登録され、株主名簿は場所ごとに整理し永久に保存し後世に伝えます。

★毎年一人一株500円は、山に植える苗が一人で育つようになるまで5～6年間の下払いなどの育成管理費や植樹会などの連絡費を使います。ドングリ株主制度は、ひとり1本のドングリ株主をたくさん集めて、西日本の自然植生である常緑広葉樹の森を再生していく仕組みです。

ドングリの森づくりは「今できること 私たちにできること そして未来につながること」の発想から生まれた身近な環境づくり活動です。ふるさとの豊かな自然は、今生きている私たちの「未来を想う心」でつくられます。

株主の申込方法

株主の申込は下記の4つの申込方法があります。
氏名・住所・電話番号・申込株数をお知らせください。

①郵送による方法

郵送先 〒673-0893 明石市材木町4-18
「兵庫ドングリ千年の森をつくる会」事務局
TEL 078-913-2385

②FAXによる方法

FAX 078-913-2385

③郵便局から振込み用紙で申込む方法

口座番号 00940-9-132541
加入者名 ドングリ千年の森をつくる会

④メールによる方法

メールアドレス techno@techno1988.com